

東京地教研・2024年10月例会

「川崎市麻生区岡上地区の農業の現状と課題」

岡上地区は大都市近郊の駅周辺にあり、低地は住宅地化が進みつつも丘陵上は農業振興地域に指定され、営農団地で温室群が見られます。ここでは野菜や柿、りんご、サツマイモ等の栽培が行われ、観光農業（グリーン・ツーリズムもあり、農業の6次産業化を目指し農業志向が強い地区となっています。

周辺の低地や谷は水田、丘陵と低地の間は斜面林で、一部は岡上梨子ノ木緑地保全地区、岡上杉山下特別緑地保全地区に指定されています。

以上の土地利用を観察し、農業経営の特徴、課題について営農組合・組合長に聞き取りをする予定です。直売場の見学等を予定しています。

国登録記念物に指定された禅寺丸柿が随所に見られます。農産物の購入も即可能です。以上を総合して岡上地区の農業の現状と課題を考察してみたいと思います。

（文責・案内者：赤坂暢穂）

記

1. 日時：10月19日（土）午後2時、小田急線鶴川駅北口改札前集合
2. 解散予定時間：午後5時頃
3. 見学コース：鶴川駅北口 — 谷津田 — 営農組合長からの聞き取り
— 谷津田 — 斜面林 — 営農団地(ここまで約1km)
— 岡上神社 — 伝統的農家建物・直売所 — 鶴川駅北口
(出発地点から約2.5km)
4. 持ち物：水、歩きやすい履物、帽子、筆記用具、地形図（2.5万分1,原町田）、
5. 参加費：500円
6. 雨天でも実施します。
7. 解散後、鶴川駅近辺で希望者のみ懇親会予定。